



染織工房「おりをり」に行ってきました！

17日(木)に飯坂町中野の瀬沼にある「染織工房おりをり」に5・6年生が体験学習に行ってきました。はた織り機など昔ながらの道具がたくさん置いてありました。子どもたちは、かいこの繭から糸をとる作業や糸を乾かしながら巻く作業を体験させてもらいました。

昔から中野地区では養蚕がさかんであったことなど、地域の歴史とのつながりも含めて深く学ぶことができました。

今後も地域の御協力を得ながら、自分が生まれ育っている地域に子どもたちが誇りをもてるような学習を進めていけたらと思います。

染織工房「おりをり」では、定期的に一般向けの体験教室も開催されているようです。よろしければ、御家族で体験してみたいはいかがでしょうか。



いつも給食を作っていたいただきありがとうございます

14日(月)に北部給食センターに、1・2年生が見学学習に行ってきました。いつも食べている給食が大きな鍋で作られていることや大勢の方々が朝6時から作り始めてくださっていることを知り、子どもたちはびっくりしていました。

お世話になった給食センターの方々へお手紙を書いている子どもたちの表情は真剣でした。

感謝の気持ちをもてることで、「人間は1人では生きていくことはできない」ということや、「たくさんの人に支えてもらいながら生きている」ということを直接的、間接的に学ぶことができるのだと思います。

「たくさんの人に支えられている」ということを実感できるとともに、「自分がたくさんの人を支える1人になるために学んでいる」ということを各学年の実態に応じて学ばせたいと考えております。



【校長のつぶやき】

○ 渡邊 裕蓮(わたなべ ゆうき)君は、登校班の副班長なので一番後方に並んでいます。下級生に優しく声をかけたり、時には背中を支えてあげたりしてくれています。いつも、みんなの安全のためにありがとう！

